

ど、「思想ではないと判断した」思想、つまり現実＝世間との衝突が起つてゐるわけで、そこで後者の思想しか認めていないあなたが、「問答無用」

どんなことですか。文章中の言葉を使って、「こと」という形で六字で答えなさい。

「自分に関係があれば現実だが、関係なければそれは思想だ」といつているだけではないのか。ひょっとすると、あなたたちは

□問一 線②「不思議に思う」とあります  
議に思っているのはどんなことですか。

「あなたが見聞きし、あなたが考えているものである。それならそれはすべて脳の<sup>のう</sup>はたらきで、脳のはたらきは<sup>は</sup>のすべて思想だといつてもいい。なぜならそれは、脳の中にしかないからである。そうでないというのなら、死ぬとはいわないまでも、熟<sup>じゅく</sup>れてゐるのです。だから思想は人気がない。だって、関係ないんだもの。いちばん基礎的にいうなら、思想だらうが世間だらうが、

睡しているときに、「あなたにどつての現実」、「あなたにどつてがどこにあるか、教えて欲しいものである。  
文科系の人が、こうした言い方を嫌うことはわかっている。

55

と訊くからである。意味もクソもない。脳そのものを、われわれは直接に五感で捉えることができる。

私はそういっているだけである。<sup>⑥</sup>それは身体があなたを成り立たせているというのと、同じことである。

哲学…人生や世界の原理について考える學問。  
逆説的…眞理とは逆に見えて、かえつてするどく眞理を示す様子。

文科系：自然科学に対し、文学・歴史学・法学などの學問の系列。

問四　——繰③「それをその人の哲学だと見なす」とあります。が、「その人の哲学」の内容を十三字で書きぬいて答えなさい。

卷之三

現実とは関係ない」とありますか。これを「思想」であると筆者がいうのは、なぜですか。文章中の言葉を使って二十五字以上三十五字以内で答えなさい。

The diagram consists of a large rectangle divided into a 3x4 grid of smaller rectangles. The bottom-left portion of the grid, containing four rectangles, is shaded with diagonal lines. The top-right portion of the grid, containing eight rectangles, is unshaded.

問六　——線⑤「したたかさ」とあります、この言葉で表現されているのは、思想のどのような点ですか。文章中の言葉を使つて二十字以内で答えなさい。

問七　——線⑥「私はじつは世間ですら思想だと思つてゐる」とあります。が、筆者がそう思うのはなぜですか。「ルール」という言葉を使って二十五字以上三十字以内で答えなさい。

はまる言葉を、文章中からそれぞれ三字で書きぬいて答えなさい。  
哲学や思想を自分とは **A** だと言い張る **B** が多いが、  
脳のはたらきは、すべて思想なのである。

問十 この文章の構成は次のうちのどれにあたりますか。最もふさわしいものを選び、記号で答えなさい。

話題・まとめ → 話題 → 説明 → まとめ → 説明 → まとめ → 説明 → まとめ

… … …

(双括型)

あなたの身体

■問九 ——線⑧「それは身体があなたを成り立たせているというのと、同じことである」とありますが、「ここで「身体」「あなた」にたとえられているものは何ですか。それぞれ文章中から一語を書きぬいて答えなさい。	■問八 ——線⑦「熟睡しているとき」とあります。これは、どんな状態を意味しますか。簡単に書きなさい。	
--	---	--

## 慣用句(2)

●覚えておきたい慣用句②

## 動物

・動物を使った慣用句もよく使われます。

・借りてきた猫：いつもとちがい、おとなしい様子。

・狼真似：よく考えないで、人のまねばかりすること。

・雀の涙：ごくわずかなこと。

・虫がいい：自分勝手でずうずうしい。

## 植物

・根も葉もない：何の根柢もない、全くてたらめなこと。

・青菜に塩：すっかり元気がない様子。

・花を持たせる：勝ちや手柄をゆずつて、相手を立てる。

・芋を洗う：人出で混雑している様子。

そのほかにも、人の気持ちや様子をたどえる言葉を使った慣用句や、身近な品物を使つた慣用句があります。

・涙をのむ：くやしい気持ちをがまんする。

・青筋を立てる：腹を立てて、かんかんに怒る。

・息をのむ：驚きや緊張で、一瞬、呼吸を止める。

・気が置けない：親しい。気をつかう必要がない。

・お茶をこす：その場をうまくこまかす。

・油を売る：用事の途中でむだな話などをして時間をつぶす。

・水くさい：親しい関係なのに、よそよそしい。

・さじを投げる：見込みがないとあきらめる。

・焼け石に水：少しばかりの力や助けては効果がまるでない。

## 問一

( )内の意味の慣用句になるように、( )にあてはまる言葉を後から選び、記号で答えなさい。

( )に持つ：(うらみをいつまでも持ち続ける。)  
血と( )の結晶：(非常に苦勞して手に入れたもの。)  
を食う：(びっくりしてあわてる。)  
も涙もない：(思いやりが全くない。)

水と( )：(相いれないこと。)

をしめる：(一度うまくいったので、次も期待する。)

を食べる：(うらみをいつまでも持ち続ける。)

を射る：(物事の重要なところをとらえる。)

をくくる：(たいしたことはないと、軽く見る。)

に乗る：(いい気に入る。つけあがる。)

を射する：(激しく戦う。)

を殺す：(物事の重要なところをとらえる。)

をくわる：(たいしたことはないと、軽く見る。)

をあける：(口を開ける。)

を向ける：(口を開ける。)

花を散らす：(口を開ける。)

を吐く：(口を開ける。)

がどがめる：(口を開ける。)

をもむ：(口を開ける。)

をぬく：(口を開ける。)

を凝らす：(口を開ける。)

をあける：(口を開ける。)

を向ける：(口を開ける。)

花を散らす：(口を開ける。)

を吐く：(口を開ける。)

がどがめる：(口を開ける。)

## 問二

## 問三

次の( )にあてはまる動物名をひらがなで答えなさい。( )内

の意味を表す慣用句を完成させなさい。

( )が合う：(気が合つ。しつくりいく。)

( )の速吹え：(腰病の人が陸でからいぱりすること。)

( )の子を散らす：(大勢の人間が散り散りに逃げる様子。)

( )の額：(とても狭いこと。)

( )につままれる：(事情が理解できずにはんやりすること。)

( )の逃げ出す：(逃げ出すことができない状態。)

( )の涙：(泣き声。)

( )の首をそろえる：(首をそろえること。)

( )が鳴く：(鳴くこと。)

( )に豆鉄砲：(豆鉄砲の行水。)

( )の一声：(一声。)

あ：(他の人の意見を圧倒する。有力な人の一言。)

い：(突然のことに対する驚き。きょとんとしている様子。)

う：(ほんのわずかなもののたどえ。)

え：(人の訪れがなく、ひつそり静まりかえっている様子。)

お：(入浴時間が短いこと。)

か：(頭数、人数をそろえること。)

## B群

A群  
エア  
鳩  
オイ  
雁  
カ  
閑古鳥

A群  
ア  
鳥  
オ  
鶴  
ウ  
雀

次の( )に入る鳥の名前をA群から選び、完成させた慣用句の意味をB群から選び、記号で答えなさい。

( )にさわる：( )の泡

( )を殺す：( )の車

( )を殺す：( )にさわる

( )をあける：( )の泡

( )を向ける：( )の泡

( )花を散らす：( )の泡

( )を吐く：( )の泡

( )がどがめる：( )の泡

( )をもむ：( )の泡

( )をぬく：( )の泡

( )を凝らす：( )の泡

( )をあける：( )の泡

( )を向ける：( )の泡

( )花を散らす：( )の泡

( )を吐く：( )の泡

( )がどがめる：( )の泡

( )をもむ：( )の泡

( )をぬく：( )の泡

( )を凝らす：( )の泡

( )をあける：( )の泡

( )を向ける：( )の泡

( )花を散らす：( )の泡

( )を吐く：( )の泡

( )がどがめる：( )の泡

( )をもむ：( )の泡

( )をぬく：( )の泡

( )を凝らす：( )の泡

( )をあける：( )の泡

( )を向ける：( )の泡

(4)	(1)	(5)	(2)	(6)	(3)	(1)	(5)	(6)	(4)	(2)	(6)	(3)	(1)
(5)	(2)	(6)	(3)	(4)	(1)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(6)	(5)	(4)
(6)	(3)	(1)	(2)	(4)	(5)	(2)	(3)	(1)	(6)	(5)	(4)	(3)	(1)

漢字に直して答えなさい。

父は( )が立つんだ。  
木に( )を接いだような君の理屈には賛成できない。  
母は、身を( )にして働いた。  
牛の乳( )りがだんだん( )につってきた。  
あの人作品は( )の打ち所がない。  
わたりに( )と、通りがかりのタクシーに飛び乗った。

漢字に直して答えなさい。

父は( )が立つんだ。  
木に( )を接いだような君の理屈には賛成できない。  
母は、身を( )にして働いた。  
牛の乳( )りがだんだん( )につってきた。  
あの人作品は( )の打ち所がない。  
わたりに( )と、通りがかりのタクシーに飛び乗った。

## コトバのアルゴリズム

□の中に文字を入れて、右側の文と同じ内容の文を作りなさい。

① 奈良時代から平安時代にかけて、唐の優れた文化を学ぼうとして、中国への多くの使いや留学生が船出しましたが、当時の船は木造船のうえ、航海の技術も進んでいませんでしたので、嵐あらしにあってその本望をどうぬままに海で亡くなってしまった人も多かつたのです。

奈良時代から平安時代にかけて、

ために、多くの

出発しました。しかし、嵐にあい

も多くいました。当時は木造船で、航海の技術も発達していなかつたことが原因です。

② 自分を他人とちがつた人間だと思うことは自立心が育つた証拠ではあるが、これが度を越すと、気負いばかりが前に出て、人とのつき合いがうまくいかなくなるものだ。

自分を他人とはちがう

自立心が育つた

証拠だ。

、これが度を越すと人とのつき合いがうまくいかなくなることが多い。

しまうからだ。

③ 段落相互の関係や、話題の展開をつかむには、段落の冒頭にある言葉、特に接続語が手掛かりとなる。

、  
、

を手掛かりに、

をつかむことができる。

④ みんなはばたばた鞆かほんをあけたりふろしきをどいたりして、通信簿と宿題を机の上に出しました。そして先生が一年生のほうから順にそれを集めはじめました。そのときみんなはざよつとしました。というわけはみんなのうしろのところにいつか一人の大人が立っていたのです。

(宮沢賢治『風の又三郎』)

先生が

が立っていたことに気づき、みんなは

した。

氏名

## 1 類義語・対義語

学習日 月 日

問一

次の(1)～(20)の熟語の一字だけをそれぞれ他の漢字にかえて、類義語を答えなさい。ただし、上下の順番は変えないこと。

□問一 次の(1)～(8)の熟語の類義語をそれぞれ後の語群から選び、漢字に直して答えなさい。

□問二 次の(1)～(8)の熟語の対義語をそれぞれ後の語群から選び、漢字に直して答えなさい。

(17) 現実	(15) 全体	(13) 差別	(11) 自然	(9) 団体	(7) 分解	(5) 消費	(3) 賛成	(1) 過失	(17) 明白	(15) 興味	(13) 完全	(11) 進歩	(9) 作業	(7) 返事	(5) 音信	(3) 理由	(1) 誠意
---------	---------	---------	---------	--------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	---------	---------	--------	--------	--------	--------	--------

(18) 原因	(16) 過去	(14) 解散	(12) 減少	(10) 病気	(8) 失敗	(6) 平和	(4) 形式	(2) 起立	(18) 手紙	(16) 不安	(14) 厚意	(12) 準備	(10) 出版	(8) 手段	(6) 出世	(4) 美点	(2) 使命
---------	---------	---------	---------	---------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	---------	---------	---------	--------	--------	--------	--------

(19) 多量	(17) 不運	(15) 私用	(13) 長所	(11) 主觀	(9) 東洋	(7) 消極	(5) 反信	(3) 本業	(1) 無害	(19) 帰郷	(17) 順調	(15) 去年	(13) 方向	(11) 重大	(9) 決心	(7) 首府	(5) 案外	(3) 自然	(1) 公開
---------	---------	---------	---------	---------	--------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	---------	---------	---------	--------	--------	--------	--------	--------

(20) 末期	(18) 雜然	(16) 退院	(14) 絶対	(12) 不備	(10) 起点	(8) 問接	(6) 当選	(4) 登山	(2) 私服	(20) 苦心	(18) 永続	(16) 修正	(14) 平易	(12) 結末	(10) 天氣	(8) 活用	(6) 志望	(4) 経験	(2) 真実
---------	---------	---------	---------	---------	---------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	--------	--------	--------	--------

## CCC 言語事項

2

## 類義語・対義語

できた数

問

□問一 次の(1)～(8)の熟語の対義語をそれぞれ後の語群から選び、漢字に直して答えなさい。

(17) みらい	(15) ぞうか	(13) せいこう	(11) じゆう	(9) こい	(7) せんそう	(5) ひょうどう	(3) ぶぶん	(1) けつかん	(18) りそつ	(16) けんこう	(14) せいかん	(12) ちやくせき	(10) げんこう	(8) けんこう	(6) けんこう	(4) けんこう	(2) けんこう
----------	----------	-----------	----------	--------	----------	-----------	---------	----------	----------	-----------	-----------	------------	-----------	----------	----------	----------	----------

(19) けんこう	(17) じんこう	(15) じんこう	(13) じんこう	(11) じんこう	(9) じんこう	(7) じんこう	(5) じんこう	(3) じんこう	(1) じんこう	(19) けんこう	(17) じんこう	(15) じんこう	(13) じんこう	(11) じんこう	(9) じんこう	(7) じんこう	(5) じんこう	(3) じんこう
-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	----------	----------	----------	----------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	----------	----------	----------	----------

(20) けんこう	(18) じんこう	(16) じんこう	(14) じんこう	(12) じんこう	(10) じんこう	(8) じんこう	(6) じんこう	(4) じんこう	(2) じんこう	(20) けんこう	(18) じんこう	(16) じんこう	(14) じんこう	(12) じんこう	(10) じんこう	(8) じんこう	(6) じんこう	(4) じんこう
-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	----------	----------	----------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	----------	----------	----------